

県内経済の動き

概況

〔3月～5月の動き〕

緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（3月）は2カ月連続で前月比・前年比共に低下。輸出額（4月 細島港）は3カ月連続で前年比増加した。百貨店・スーパー販売額（4月 全店ベース）は2カ月ぶりに前年比減少し、「軽」を含む乗用車の販売台数（5月）は7カ月連続で前年比増加した。新設住宅着工戸数（4月）は、2カ月連続で前年比減少し、公共工事（4月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年を上回った。有効求人倍率（4月：1.38倍）は前月比0.04ポイント上昇した。5月の企業倒産件数は、55カ月連続1ケタ台で推移。

県内経済は、個人消費の一部に弱い動きがみられるものの、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。

（厚地）